

令和6年度 東京都立高島高等学校 学校経営計画

目指す学校	生きる力を育み社会へつなげる文武両道の中堅進学校		スクール・ミッション	「自主自律」・「文武両道」の実現を教育目標とし、外部と連携したキャリア教育、地域に根差した教育活動を通じて、思考力、基礎学力、実践力、人間力の4つの力を育み、社会を生き抜く強い「個」を育成する。		
スクール・ポリシー	グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー			
	〔高島高校が育む4つの力〕	〔4つの力を育むための教育活動〕	〔期待する生徒の姿〕			
	1 生涯にわたって学び続けるのに必要な知識やスキルなどの「基礎学力」が備わった人物 2 健康な体と健全な精神をもち、主体的に活動できる「人間力」が備わった人物 3 一つの事柄を様々な角度から考えたり、新たな発想を生み出したりする「思考力」が備わった人物 4 他者を思いやる心や社会に貢献しようとする心をもとに対話を通じて人間関係を構築できる「実践力」が備わった人物	1 基本を重視した学習活動 ①確かな学力を伸ばす授業②社会の変化に対応した新しい学び ③個の能力に応じた進学講習 2 個人もチームも輝く部活動 ①高い目標設定 ②専門性の高い指導者によるコーチング ③ 広大な敷地と充実した設備 3 外部と連携したキャリア教育 ①夢を実現する進路学習 ②社会とつながる体験活動・探究活動 ③市民性を育む主権者教育 4 地域に根差した教育活動 ①生徒主体の生徒会活動・行事 ②地域と連携した合同行事・イベント参加 ③清掃・除雪ボランティア等	1 希望する進路の実現に向けて、自分を高める意欲を持ち、自ら進んで学習に取り組むことができる生徒 2 中学校での部活動や学校行事、生徒会活動などの教育活動全般にわたり積極的に取り組み、本校に入学後も引き続き学習との両立を実現できる生徒 3 本校に入学後の生活において、基本的な生活習慣や学習習慣の確立などを通じ自己管理を行うことができる生徒			
1 中期的目標と方策 グラデュエーション・ポリシーが備わった人物を育成するため、カリキュラム・ポリシーに基づいた教育課程を編成・実施し、アドミッション・ポリシーに適った生徒の入学を期待する。						
I 学習指導	II 進路指導	III 生活指導	IV 健康指導	V 部活動・特別活動	VI 募集・広報活動	VII 学校経営・組織体制
・生徒の学力向上を図り、GMARCHや日東駒専レベルの大学等、生徒の希望する大学に合格できる学力を身に付けさせる。 ・新しい社会の変化に対応できる新しい学びを推進するため、策定した本校スクール・ポリシーを踏まえた教科指導を实践する。	・進路指導部の主導による進路指導を展開し、学習指導と進路指導の連携により、進学実績の向上を図る。 ・一般選抜での大学合格に目標を置き、多くの生徒がより高い目標を設定して受験に向かう環境を整える。	・本校のスクール・ポリシーを踏まえた生活指導に取り組み、地域に信頼される人材を育成する。 ・生命尊重を第一に、自殺予防やいじめ予防教育を一層充実する。	・生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成する。 ・清潔かつ快適な学習環境作りに向けて、生活指導部を中心とした全校体制を一層充実させる。	・部活動・生徒会活動の活性化を通じ、帰属意識の定着と自己有用感を高め、高い次元の文武両道を実現する。	・広報活動の活性化を図り、本校を第一希望とする意欲の高い生徒を多く獲得する。 ・社会貢献活動を推進し、地域活性の拠点校としての地位を定着させる。	・企画調整会議中心の学校経営を推進し、分掌間及び分掌内の情報共有を深め、自律的な学校改革を促進する。 ・「学校における働き方改革推進プラン」に基づき、教職員のライフ・ワーク・バランスを推進する。

2 今年度の取組目標と方策

I 学習指導	II 進路指導	III 生活指導	IV 健康指導	V 部活動・特別活動	VI 募集・広報活動	VII 学校経営・組織体制
<p>【目標】</p> <p>■授業で「日東駒専」合格を目標におき、生徒の自学自習を定着させる取組みを工夫する。</p> <p>■東京都教育ビジョン（第4次）及び未来の東京戦略等に基づくデジタル技術を活用した教育を推進する。</p>	<p>【目標】</p> <p>■進路指導部を中心に各学年及び各教科が連携し、3年間の進路指導計画に基づく指導を実施する。</p> <p>■探究学習委員会を中心に、学習・生活・進路指導を通して生徒のキャリア形成を図る。</p>	<p>【目標】</p> <p>■規範意識の確実な定着と生徒が場面に応じた態度、行動を取れるよう、具体的な生活指導を推進する。</p> <p>■感染症等への対策を考慮しながら地域自治会、警察等との連携を推進する。</p>	<p>【目標】</p> <p>■体力の向上とともに健康や感染症等予防について理解させ、健康的な生活を送れるようにする。</p> <p>■メンタル面で生徒一人一人に十分な配慮ができる体制を構築する。</p>	<p>【目標】</p> <p>■「文武両道」を実践するため、部活動の強い学校への定着を図るとともに、各部での自律的な学習意欲及び規範意識の向上を図る。</p> <p>■オリンピック・パラリンピックのレガシーによる多様な体力向上方策を推進する。</p>	<p>【目標】</p> <p>■総務部を中心に、SNS委員会も連携して効果的な広報活動を展開し、入学者選抜において、本校を第一希望とする意欲の高い生徒を多く獲得する。</p> <p>■本校の教育活動を広く都民に伝え、地域との連携を図る。</p>	<p>【目標】</p> <p>■企画調整会議と分掌・学年との双方向性を高め、全教職員の情報共有や経営参画を推進する。</p> <p>■教職員のライフ・ワーク・バランスの向上に向けて、教職員の連携を深め、業務のDX化と平準化を推進する。</p>
<p>【方策】</p>	<p>【方策】</p>	<p>【方策】</p>	<p>【方策】</p>	<p>【方策】</p>	<p>【方策】</p>	<p>【方策】</p>
<p>①授業確保を第一に、チャイム始業を徹底し、日々の授業を大切にする。</p> <p>②年間授業計画に基づき、計画的に授業を実施する。</p> <p>③朝学習及び各種講習を、教科、分掌及び担任団との連携をもとに効果的・計画的に実施する。</p> <p>④定期考査は原則として共通問題とし、思考力育成を目指す記述式の問題を1問以上出題する。</p> <p>⑤スクール・ポリシーを踏まえた各科目のルーブリックを作成し、教科の観点別評価を公正に実施する。</p> <p>⑥生徒の学力向上を図るため、教科主任会議を月1回以上実施し、授業改善の方向性を全教科で共有する。</p> <p>⑦学期ごとの授業評価アンケートを原則としてクラッシーを用いて実施し、結果を分析する。</p> <p>⑧授業公開週間や研究授業を活用して教員相互の授業参観を年6回以上実施し、教科会を通して授業改善を図る。</p> <p>⑨生徒の自学を支援するため、ロイロノートやTeams等のデジタル技術を活用した生徒の学習サポートを実施する。</p> <p>⑩英語4技能を伸ばすため、GTECの全員受検を実施するとともに、英検の受験を促進する。</p> <p>⑪特別な支援や配慮を必要とする生徒に関する連絡会を実施して情報を共有し、指導の工夫・改善を図る。</p>	<p>①HRや期末考査後の時間を活用したキャリア教育を充実させ、1年次から具体的な進路目標を持たせる。</p> <p>②模擬試験後の分析会やGTEC等の結果の把握を通して生徒の学力の状況や進路志望を教職員全体で共有し、生徒の希望進路実現を支援する。</p> <p>③1年次の2学期末までに自学自習の習慣を定着させる。2年次の3学期を3年ゼロ学期として位置付け、進路意識の早期高揚を図る。</p> <p>④平日放課後や土曜日、長期休業期間等の各種講習を工夫して実施し、生徒の進路実現に繋げる。</p> <p>⑤一般入試での大学合格に向けて「日東駒専突破講座」等、対象を絞り込んだ講習の実施を推進する。</p> <p>⑥3年次の2学期末考査後から3学期にかけての入試直前講習を拡大・充実させ、一般入試の受験者を支援する。</p> <p>⑦総合型選抜や学校推薦型選抜を活用する生徒に対する準備・対策への支援を実施する。</p> <p>⑧生徒の自学自習の定着に向けて、ロイロノートやクラッシー等のデジタル技術を活用した教育を推進するとともに、図書館や自習室の利用拡大を図る。</p> <p>⑨部活動単位での進路意識高揚に繋がる取組を、意図的・組織的に進める。</p>	<p>①全教職員の共通理解の下で、身だしなみ指導を徹底する。 ●制服の正しい着用 ●頭髪 ●装飾品 ●化粧</p> <p>②年間遅刻15回以上の生徒0の定着を図る。</p> <p>③生徒の登校時に、正門や駐輪場において、あいさつ、身だしなみ、時間管理、駐輪マナーの指導を継続する。</p> <p>④授業規律の確立に向け、私語の禁止や携帯電話のマナー指導等において、全教職員が統一した指導を行う。</p> <p>⑤あいさつの励行、校内の美化活動の推進、集会での校歌斉唱等を通して、学校への帰属意識を高める。</p> <p>⑥自転車通学のルールやマナーの指導を重点的に実施する。ヘルメット着用を推進して、自転車による事故や負傷ゼロを目指す。</p> <p>⑦いじめの未然防止・早期発見に学校全体で取り組み、発生時にはいじめ対策委員会が中心となって組織的かつ迅速に対応する。</p> <p>⑧生命の尊重とSOSの出し方を、学校全体で様々な場面を活用して生徒に継続的に伝える。</p> <p>⑨保護者との連携を丁寧に行う。</p> <p>⑩地域防災訓練への参加を生活指導部主導で継続する。</p>	<p>① TOKYO ACTIVE PLAN for students に基づく取り組みを推進し、健全な心身の育成を図り、人間性豊かな人材の育成に努める。</p> <p>②家庭、スクールカウンセラー及び関係機関との連携を強化するとともに、都立学校版コンディション・レポートを活用し、生徒の身心の健康状態について情報共有を密に行い、生徒理解及びいじめの未然防止、自殺企図等の防止を図る。</p> <p>③感染症の予防及び感染拡大予防を徹底する。</p> <p>④スクールカウンセラーによる1年生の全員面接を実施する。</p> <p>⑤家庭と連携・協力して食育指導を充実し、歯の健康指導を推進する。</p> <p>⑥学校保健委員会や関係機関と連携し「東京都特別支援教育推進計画」に基づく取り組みを実施する。</p>	<p>①部活動への1年次全員加入を定着させ、高い加入率を維持するとともに、活動実績の向上を目指す。</p> <p>②「けじめと切替」を重視し、家庭学習時間確保のため、最終下校時刻19時00分を厳守する。</p> <p>③学校行事等の運営を通して生徒会活動を活性化させ、主体的取り組みを推進し、自発性や帰属意識を高める。</p> <p>④外部指導員の活用推進のため、都の制度を有効活用する等して予算の配分を検討する。</p> <p>⑤環境整備による運動部活動の推進・改革を図り、スポーツ特別強化校としての取り組みをより一層推進する。</p>	<p>①中学校や学習塾への説明会に積極的に参加するとともに、訪問地域を工夫し、本校の取り組みを全校体制で周知する。</p> <p>②学校見学会、部活動体験入部等の広報的行事について、安全への配慮をしながら、より効果的な内容、日程を検討して実施する。</p> <p>③ホームページの情報更新を随時行い、本校の教育活動を広く都民にアピールする。</p> <p>④生徒の活動をSNSを活用してタイムリーに発信する。</p> <p>⑤中学生向け「都立高校入試対策講座」をより充実させる。</p> <p>⑥学校開放事業を積極的に行い、施設や教育力を地域に提供する。</p> <p>⑦地域や近隣の特別支援学校の行事等へ積極的に参加し、交流を図る。</p>	<p>①主幹教諭を中心に教職員間の情報共有を深め、経営企画室との緊密な連携によって、自律的な学校改革を促進する。</p> <p>②会議の効率化を図るとともに、教職員の在校等時間の管理を行う。</p> <p>③校内の情報セキュリティ対策を徹底してデジタル技術を活用した情報の共有を図るとともに、ペーパーレスを推進する。</p> <p>④各分掌・教科の組織目標やスケジュールの管理を適切に行い、半期ごとに検証・修正・改善を行う。</p> <p>⑤校内や学校周辺の異常や危険箇所、防犯・防災等に常に留意し、安心・安全な学習環境を整備する。</p> <p>⑥個人情報データの適正な管理及び体罰防止等、服務管理を厳正に行い、服務事故ゼロを目指す。 (←左へ続く)</p>

3 今年度の数値目標

I 学習指導	II 進路指導	III 生活指導	IV 健康指導	V 部活動・特別活動	VI 募集・広報活動	VII 学校経営・組織体制
<p>①教員相互の授業参観 300回</p> <p>②自学自習時間</p> <p>■ 1時間以上 1学年 50% 2学年 60%</p> <p>■ 2時間以上 3学年 60%</p> <p>③学期中の講習参加者 60講座 600名</p> <p>④長期休業中講習 参加者数 80講座 1000名</p> <p>⑤図書室・自習室の利用者 年間 8000名</p> <p>⑥大学入学共通テスト目標平均点</p> <p>●国語 近代以降 70点 古典 30点</p> <p>●地理歴史 地理 60点 日本史 65点 世界史 65点</p> <p>●公民 公共 40点 政経 40点</p> <p>●数学 I・A または I 60点 II・B・C 70点</p> <p>●理科 基礎2科目 各30点 物理 45点 化学 50点 生物 60点</p> <p>●英語 リーディング 60点 リスニング 60点</p> <p>⑦生徒の授業満足度 80%</p> <p>⑧英検 2級以上 30名 準2級 50名</p> <p>⑨GTEC7テスト 全学年参加</p> <p>⑩生徒の状況連絡会 随時</p>	<p>①四年制大学進学率 70%</p> <p>②国公立大学合格 2名</p> <p>③早慶上理合格 2名</p> <p>④GMARCH合格 15名</p> <p>⑤成成明学国武合格 10名</p> <p>⑥日東駒専合格 70名</p> <p>⑦大東亜帝国合格 60名</p> <p>⑧大学入学共通テスト受験者 180名</p> <p>⑨模擬試験後の分析会実施 年5回</p> <p>⑩T-1グランプリ等 部活動単位の成績発表の実施</p>	<p>①頭髪指導対象者数 0名</p> <p>②年間遅刻15回以上 0名</p> <p>③年間遅刻者数 クラスー日1名以下</p> <p>④年間遅刻者数 クラスー日1名以下</p> <p>⑤登下校時の自転車事故 0件</p> <p>⑥自転車通学者ヘルメット着用 100%</p> <p>⑦登下校時のマナーに関する苦情 0件</p> <p>⑧学校評価 学校満足度(肯定的) 生徒 80%以上 保護者 80%以上</p> <p>⑨学校評価 校内美化への肯定的意見 生徒 70% 保護者 70% 教職員 80%</p> <p>⑩いじめ調査アンケート 年3回実施</p> <p>⑪地域防災訓練参加 年1回以上</p>	<p>①朝食抜き生徒 0名</p> <p>②虫歯の未処置 20%以下</p> <p>③スクールカウンセラーによるケース会議(研修)の実施 年1回以上</p> <p>④アレルギー対応に関する教員研修の実施 年1回以上</p> <p>⑤全校生徒対象のセーフティ教室の実施 年1回以上</p> <p>⑥部活動対象の熱中症予防講習の実施 年2回以上</p>	<p>①部活動加入率 90%以上</p> <p>②関東大会以上出場 2団体</p> <p>③都大会ベスト16以上 4団体</p> <p>④生徒会・各部等による地域貢献活動参加 10団体以上</p> <p>⑤生徒の行事満足度 90%以上</p>	<p>①入学者選抜応募倍率 ●推薦 4.00倍 ●学力 1.30倍</p> <p>②ホームページの情報更新 年150回以上</p> <p>③SNSによる情報発信 年250回</p> <p>④外部説明会への参加 5か所</p> <p>⑤中学生向け「都立高校入試対策講座」の実施 年2回</p> <p>⑥学校見学会参加者数 1800名</p> <p>⑦学校説明会参加者数 1000名</p> <p>⑧部活動体験参加者 500名</p> <p>⑨文化祭来校者数 1500名</p> <p>⑩教員対象ホームページ更新講習会の実施 年1回以上</p>	<p>①教職員の月当たりの平均勤務時間外在校時間 45時間以下</p> <p>②各種会議の時間短縮 60分以内</p> <p>③教科会の定例開催 月1回</p> <p>④服務事故防止研修の実施 年4回以上</p> <p>④一般需用費のセンター執行率 70%以上</p>